

# シクラメンのかほり

【作詞】小椋

佳

【作曲】小椋

佳

□□□

1 真綿色した シクラメンほど  
清(すが)しいものはない  
出逢いの時の 君のようです  
ためらいがちに かけた言葉に  
驚いたように ふりむく君に  
季節が頬をそめて 過ぎて行きました

2

うす紅色の シクラメンほど まぶしいものはない  
恋する時の 君のようです  
木もれ陽あびた 君を抱けば  
淋しささえも おきざりにして  
愛がいつのまにか 歩き始めました  
疲れを知らない 子供のように  
時が二人を 追い越してゆく  
呼び戻すことが できるなら  
僕は何を 惜しむだろう

3

うす紫の シクラメンほど 淋しいものはない  
後ろ姿の 君のようです  
暮れ惑(まど)う街の 別れ道には  
シクラメンのかほ(お)り むなしくゆれて  
季節が知らん顔して 過ぎて行きました  
疲れを知らない 子供のように  
時が二人を 追い越してゆく  
呼び戻すことが できるなら  
僕は何を 惜しむだろう

# シクラメンのかほり

【作詞】小椋

佳

【作曲】小椋

佳

1

■□□ 真綿色した

シクラメンほど

清（すが）しいものはない  
出逢いの時の  
君のようです

ためらいがちに

かけた言葉に

驚いたように

ふりむく君に

季節が頬をそめて  
過ぎて行きました

# シクラメンのかほり

【作詞】小椋 佳

佳

【作曲】小椋 佳

佳

## 2

□■

うす紅色の シクラメンほど  
まぶしいものはない

恋する時の 君のようです

木もれ陽あびた 君を抱けば

淋しささえも おきざらにして

愛がいつのまにか

歩き始めました

疲れを知らない 子供のよう

時が二人を 追い越してゆく

呼び戻すことが できるなら

僕は何を 惜しむだろう

3

■ ■ ■  
うす紫の シクラメンほど  
淋しいものはない

後ろ姿の 君のようです

暮れ惑(まど)う街の別れ道には  
シクラメンのかほ(お)ら

むなしくゆれて

季節が知らん顔して

過ぎて行きました

疲れを知らない 子供のよう  
に  
時が二人を 追い越してゆく  
呼び戻すことが できるなら  
僕は何を 惜しむだろう

End